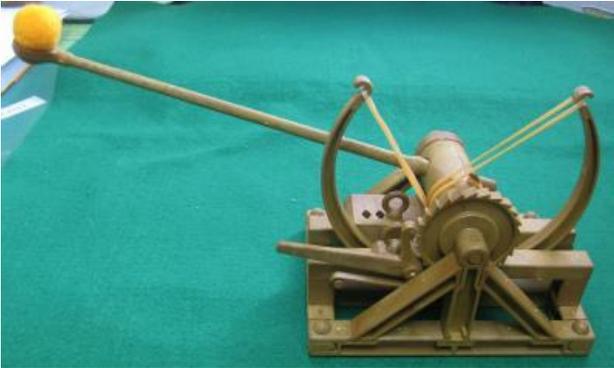


ゴム・バネ式投石(?)機をつくろう

青森・野呂茂樹

【模型：投石機】

模型の投石機は子どもにも大人にも大人気です。



輪ゴムや洗濯ばさみを利用した射出装置をつくり、ボンボンやアルミホイルを丸めたものなどを飛ばして、距離や目的地への着地などを楽しみましょう。

【輪ゴム式投石機をつくりなど】

プラスプーン・輪ゴム(NO.16)・竹串・紙パックを準備してください。

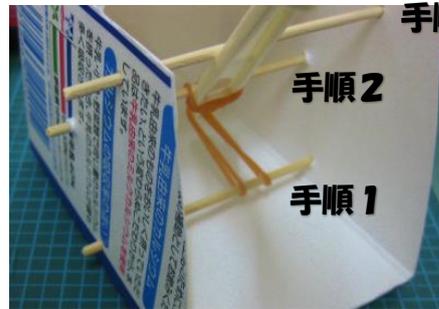
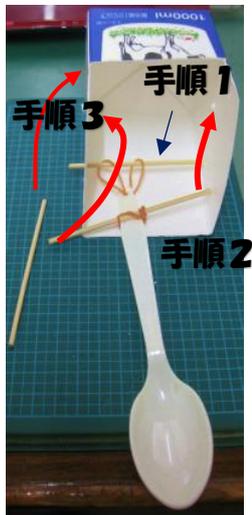
- ① プラスプーンの端に小穴をあけ輪ゴムを通します。
- ② 端から 4cm ほどの位置に竹串を輪ゴムでしっかりと縛り付けます。



- ③ ②を、紙パックを加工した射出台に取り付けます。



- 手順1：スプーン端の輪ゴムを竹串で留めます。
- 手順2：スプーンを固定した竹串を台に取り付けます。
- 手順3：発射角度調節用の竹串を取り付けます。



- ④ スプーンを倒し、“石（アルミホイルやティッシュを丸めたものとかボンボンとか）”を載せ、指を離すと、勢いよく飛んでいきます。



【バネ式投石機をつくりなど】

洗濯ばさみを割り箸に、輪ゴム・テープで固定し、一方の割り箸にボトルのキャップを（強力）両面テープで留めます。



環状のバネは、割り箸の割れ目に差し込みます。



*動画

<https://youtu.be/ecy6FHHOCQQ>

<https://www.youtube.com/watch?v=6AgZFm3TWw>